



今月のテーマ

# ブリムフィールドの骨董市へ行こう (後編)

インテリアコーディネーター、食空間プランナーで、日本クラブ・カルチャー講座の講師も務める大石育子さんに月替わりで食卓の演出術を教えてもらう連載第8回目は、先週に続き、「ブリムフィールド・アンティーク・ショー」を取り上げます。先週はお宝探しの指南をしていただきましたが、今週は大石さんがブリムフィールドで見つけたアメリカンビンテージの食器を使ったテーブルコーディネートと、蒐集家の間で「コレクティブルズ」と呼ばれるアイテムについてご紹介します。

## Summer Table with American Vintage

夏になると毎年、マサチューセッツ州のカントリーハウスにご招待して下さるご夫婦がいます。今月は、その食卓からインスピレーションを得て、ブリムフィールドの骨董市で手に入れたアメリカンビンテージの食器を使ったテーブルを作ってみました。ミニグラスはブービー、プレートとボウルはファイヤーキング、レモンを入れたグラスはキャンドルウィック。野菜と果物を盛ったお花のプリントのボウルはオールドパイレックスのシリーズ、クレイジーデイズです。アメリカンビンテージの食器は「ポップで可愛いけれど、カジュアル過ぎてコーディネートには不向き」という声をよく聞きます。でも、食器の質感、色のバランスに気を配ってセッティングすれば、大人の雰囲気を出せます。



## 今月のOne Pointレッスン「コレクティブルズ」

作られてから100年以上経つものを「アンティーク」と定義することから、50年から100年までのものは、「ビンテージ」または「コレクティブルズ」と呼びます。コレクティブルズの代表的な食器といえませんが、ファイヤーキング、キャンドルウィック、ブービー、オールドパイレックス、ディプレッショングラスが挙げられます。



底に押されたスタンプで製造された年代が分かります。これは1950年代中期から60年代前期のもの

ファイヤーキング(上):オハイオ州のガラス製造会社、アンカーホッキングの耐熱ガラス。製造は1941年から86年。ぽつりと厚手のフォルム、そしてミルクがかかったやわらかな色が特徴です。なんとと言っても一番人気はジェダイ(Jade)と呼ばれる翡翠色。



実用的でキッチンに並べるだけで様になるオールドパイレックス



ブービーとキャンドルウィック(上):つぶつぶがキュートなブービーとキャンドルウィック。ブービーは、アンカーホッキングが1941年から68年に製造していたガラスシリーズ。キャンドルウィックは、同じオハイオ州のガラス製造会社インベリアルが1936年から84年まで製造。2つとも似たデザインですが、つぶつぶが「離れている」のがキャンドルウィックです。



ピンク色のディプレッショングラス。デザートやサラダを盛り付けるのにぴったり



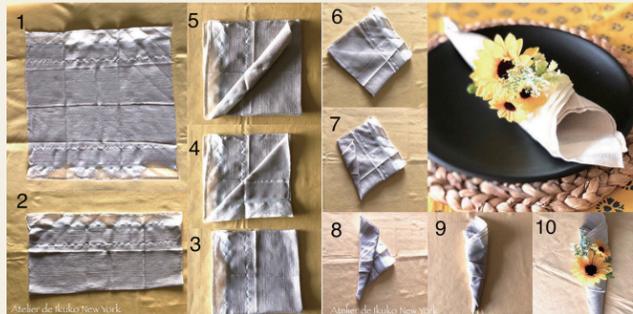
ダンカン&ミラーのエレガントグラス、「ファーストラブ(初恋)」シリーズ。カップの底がお花の形になっています

ディプレッショングラス(上):1929年から35年にかけて製造されたガラス食器。大恐慌時代に流行ったことからこの名前が付けました。ピンクやイエローなどの色が付いた透明ガラスで、繊細な柄が特徴です。また、ディプレッショングラスの高級版で、エッチング技法を取り入れたものにエレガントグラスがあります。

## 今月のNapkinワーク「ホーン」

モダンなテーブルにもぴったりの折り方です。ポケット部分にお花やグリーンを挿しても素敵ですよ。

- ① ナプキンの裏を表にする
- ② 輪が下に来るように2つに折る
- ③ さらに左に向かって2つに折る(4つに折った状態)。ナプキンの4隅が左上にくるように置く
- ④ 左上の一番上の布を右下に向かって折る
- ⑤ ④で右下に折った布の角を裏側に向かってクルクルと丸めていく
- ⑥ 裏返す
- ⑦ 左から4分の1を三角に折る
- ⑧ ⑦をさらに4分の1に折る
- ⑨ ⑧をさらにクルクルと丸めて出来上がり
- ⑩ お花を挿してみました(参考)



大石育子

インテリアコーディネーター、食空間プランナー、英国式紅茶インストラクター。食空間プロジェクト(FSPJ)認定サロン、初級ディプロマ発行校 Atelier de Ikuko New York 主宰。「東京ドームテールウェア・フェスティバル2019」特別審査部門入選。日本クラブ・カルチャー講座講師、マンハッタン区在住。http://atelierdeikukony.amebaownd.com

12月3日(火)午前10時30分から午後1時まで、日本クラブカルチャー講座1dayレッスン「季節のテーブルコーディネート入門講座〜クリスマス・アフタヌーンティー・テーブル」を開催します。申し込みは、212-581-2223またはculture@nipponclub.orgまで。詳細はwww.nipponclub.org/cultureを参照。

ブリムフィールド・アンティーク・ショー

9月3日(火)～8日(日)  
Rte. 84 & Massachusetts Turnpike (Rte. 90)  
https://brimfieldantiquefleamarket.com